

名古屋能楽堂

六月定例公演事前学習講座

豊臣能楽 ～豊臣家の能と狂言～

今年度の名古屋能楽堂定例公演は、能楽を愛好していた豊臣秀吉を始めとして、能楽に深い関心を寄せた豊臣家の人々に関わるエピソードとともにお届けします。

六月定例公演の演目は能「紅葉狩」。天正13年、秀吉が関白に叙任されたお礼に、禁中にて手猿楽堀池（能役者）に舞わせた五番の能の中の1つになります。事前学習講座では、このドラマチックな能の物語背景や見どころなどをご紹介します。能楽鑑賞に興味はあるけど難しそう…と思っている方、まずは事前学習講座から始めてみませんか？

～『紅葉狩(もみじがり)』あらすじ～

信濃の国戸隠山の山中で、美しい女たちが紅葉狩りの宴を催している。そこへ鹿狩りの途中の平維茂とその従者らが通りかかる。山中での女たちの宴を不審に思いながらも、宴を妨げないように通り過ぎようとする、女は維茂を酒宴に誘う。断りかねて酒席に入った維茂は、女の舞を見ているうちに酔いがまわって寝てしまう。女たちはそれを見届けるとたちまち鬼の本性を現し、山中へと姿を消す。

<中入> 維茂は夢で石清水八幡の末社の神から身の危険を知らされ、鬼神を退治せよと太刀を授かる。目覚めた維茂は太刀を手に待ち構える。やがて雷鳴轟いて天地が鳴動し、鬼へと姿を変えた女が襲いかかって来た。維茂は八幡大菩薩を心に念じながら応戦し、鬼女を見事に切り伏せる。

ご受講には事前学習講座
チケットが必要です

500円

チケット取扱いについて

チケット発売日：4月14日（火）

チケット取扱い：

名古屋能楽堂 TEL:052-231-0088

名古屋市文化振興事業団チケットガイド

TEL:052-249-9387(平日9:00～17:00/チケット郵送可)

名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口

<土日祝日も営業>でもお求めいただけます。

(工事休館などがありますので、ホームページでご確認下さい。)

※友の会・障がい者等による割引はありません。

講座日時

【日時】 5月30日（土）
14:00～15:30

【会場】 名古屋能楽堂 会議室

【講師】 佐藤 和道
(野上記念法政大学能楽研究所専任所員)

【定員】 60名 (未就学児入場不可)

※チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。

六月定例公演

【6月14日（日）14:00開演】

能「紅葉狩」(観世流) シテ/久田三津子

狂言「宗論」(和泉流) シテ/鹿島俊裕・井上松次郎

指定席 3,200円、自由席(一般) 2,200円

自由席(学生) 1,000円



主催：名古屋市文化振興事業団 [名古屋能楽堂]